

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年07月31日

計画の名称	雲南市における下水道事業の推進												
計画の期間	平成29年度～平成31年度(3年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	雲南市												
計画の目標	下水道処理場を集約し、より効率的な汚水処理事業を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	134	A	134	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道整備面積の整備率を91.4%(H29)から93.8%(H31)に増加 下水道全体計画に対する整備済面積の割合 整備率=(整備面積)/(全体計画面積)	H29 91%	%	H31 94%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H29	H30	H31	R02	R03					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	雲南市	直接	雲南市	管渠 (新設	管渠整備事業 (木次・三	污水管 Φ75~150mm L=14	雲南市	■	■	■			69	—			
		汚水)						刀屋処理区)	00m												
	A07-002	下水道	一般	雲南市	直接	雲南市	管渠 (新設	管渠・施設整備事業 (大	污水管 φ150mm L=400m	雲南市	■	■	■			35	—			
		汚水)						東処理区)	水処理施設 処理能力 1,	700m ³ /日											
	A07-003	下水道	一般	雲南市	直接	雲南市	管渠 (新設	管渠整備事業 (加茂処理	污水管 Φ75~150mm L=400	雲南市	■	■	■			30	—			
		汚水)						区)	0m												
											小計						134				
											合計						134				

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

雲南市において評価を行い確定

事後評価の実施時期

事業完了後

公表の方法

雲南市ホームページにより公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・大東処理区の下水道整備により未普及地域の解消が図れた。
- ・県道松江木次線改良工事にあわせて下水道管敷設工事を実施し、工事費の縮減等が図れた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

雲南市汚水処理施設整備構想に基づき計画的に下水道処理場を集約し、効率的な汚水処理事業を推進し安定した経営基盤を図る。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	整備率＝（整備済面積）／（全体計画面積）	
	最終目標値	94%
	最終実績値	92%
		県道改良工事と同時施工の計画区域であり、島根県による道路用地の買収等に協議日数がかかった為。

(参考様式3) 参考図面

